

「若者と選挙」について

「恋愛学」と並んでライフワークとしているものは、若者の投票率を上げるための啓蒙活動です。

総務省の指摘のとおり、各選挙における世代別投票率では、20代が最も低く、続いて30代となっていて、近年のわが国の人口構成が逆三角形の形状になっていることと考え合わせると、若者の国政への影響が著しく低下しています。

確かに、選挙時の立候補者にとってみれば、「若者を活かす街づくり」と訴えるよりも「お年寄りが安心して住める社会の構築」と訴えた方が当選する確率が高くなりますし、予算の配分は基本的にゼロサムゲームであることから、お年寄りに手厚い予算措置の分、若者が犠牲になっていることは事実です。

若者の投票率を上げることは喫緊の課題。選挙権の18歳への引き下げ、ネット選挙活動の解禁等、若者の投票参加をうながす措置を実施すべきです。

かかる点を踏まえて、選挙啓蒙活動の一環として、以下のような講演・出演・出版活動を行ってきました。

- ① 2009年 書籍出版『若者は選挙に行かないせいで、四〇〇〇万円も損してる！？』（ディスカヴァー21社）。
- ② 2009年 書籍出版『依存大国 日本』（ディスカヴァー21社）。
- ③ 2010年2月 民主党青年局 講演『若者と政治』。
- ④ 2010年3月 民主党東京都議会議員3名の招待により 講演『若者と選挙 なぜ若者の声は政治に反映されないのか？～3つの理由～』。
- ⑤ 2010年11月 早稲田大学大隈講堂 『田村淳（ロンドンブーツ1号2号）と森川友義の政治・恋愛講座』講演。
- ⑥ 2010年1月 横浜市選挙管理委員会 招待講演『若者と選挙 みらいを照らすあなたの一票』。
- ⑦ 2011年10月 北海道釧路市 講演『地域を変える若者の投票』。
- ⑧ 2012年2月 神奈川県横浜市 講演『選挙に行かないとこんなに損する！？』（若い世代にも聞いてほしい選挙の話)』。
- ⑨ 2012年3月 愛知県豊橋青年会議所主催 講演『若者は選挙に行かないせいで〇千万円も損してる』。
- ⑩ 2012年8月 東京MXテレビ「日本の標」にゲスト出演。「若者の投票参加」(MC 松沢しげふみ)。
- ⑪ 2012年9月 書籍出版 『生き延びるための政治学』（弘文堂）。
- ⑫ 2012年9月 神奈川県伊勢原市講演（日本JC主催） 『選挙に行こう』（with 博多華丸・大吉）。

- ⑬ 2012 年 12 月 神奈川県立横浜商業高校（Y 高） 招待講演『若者よ、選挙に行こう』
（with「囲碁将棋」）
- ⑭ 2013 年 1 月 JC 主催『京都会議 日本の未来選択フォーラム』（@国立京都国際会館）
にて「選挙」のパネルディスカッション パネラー。
- ⑮ 2013 年 2 月 神奈川県鶴見区矢向中学校 特別講演『若者と選挙』。
- ⑯ 2013 年 3 月 埼玉県春日部市の政治学講演（春日部 JC 主催）『若者は、選挙に行かないせいで◎千万円も損してる！？～「恋愛学」からみた政治リテラシー養成講座』。
- ⑰ 2013 年 6 月 愛知県名古屋 JC 主催 選挙に関するパネルディスカッション パネラー。
- ⑱ 2013 年 11 月 鹿児島県新大隅青年会議所主催『日本の危機をどのように救うか？～政治リテラシー養成講座～』。

将来の日本を担う若者のために、また若者が投票に積極的に参加することがわが国の未来に良い影響を及ぼすと信じて、今後とも、40 歳未満の有権者への選挙啓蒙活動を行ってゆきたいと思っています。

（了）